

温泉科学 目次

第 1 卷 ~ 第 10 卷
1941 年 ~ 1959 年

日本温泉科学会

第1巻 第1号

昭和16年3月

目次

温泉科学発刊の辞・・・・・・日本温泉科学学会長 中村清二・・・・・・1

原著

岡田彌一郎 河西芳一 温泉に棲息するオンセンアブ (*Stratiomyia japonica* v. d. WULP)の生態学的研究 (I)・・・・・・2

江本義數 米田勇一 奈良県下二温泉の細菌及び藻類 (I)・・・・・・8

綜説

野口喜三雄 本邦の間欠泉の化学的研究・・・・・・17

記事・・・・・・41

第1巻 第2号

昭和16年9月

目次

原著

岡田彌一郎 川西芳一 温泉に棲息するオンセンアブ (*Stratiomyia japonica* v. d. WULP)の生態学的研究 (II)・・・・・・45

江本義數 米田勇一 奈良県下二温泉の細菌及び藻類 (II)・・・・・・55

綜説

小林儀一郎 本邦温泉の地質学的分類並に温泉湧出と地質構造線との関係に就いて・・・・・・59

記事・・・・・・83

第1巻 第3・4号

昭和16年6・9月

目次

原著

五味武郷 藤巻時男 入浴と體重(体重)との関係・・・・・・85

伊東裕一 上村三男 日本に於ける温泉動物の研究 (XXXI)

諏訪、赤沼及び下部温泉の動物相・・・・・・98

黒田和夫 山梨県増富鉾泉の微量成分に就て・・・・・・103

今井秀雄 櫛田敏也 鳴子湯沼鉾泥を利用せる鉾泥纏包法・・・・・・114

綜説

江本義數 日本産温泉植物に就いて 119
記 事 139

第2巻 第1号

昭和17年3月

原 著

今井秀雄 櫛田敏也 鳴子臨時分院に於ける温泉反應に就いて 1
玉木正男 淡水温浴の人體呼吸代謝に及ぼす影響 11
江本義數 廣瀬弘幸 日本産温泉植物の研究 (XV)
宮城県中山温泉の細菌類及び藻類 20

綜説

高安愼一 満州の温泉瞥見所感 附 興安嶺下の名湯ハロンアルシヤン . . . 40

第2巻 2・3号

原 著

五味武郷 入浴部位の高さによる血壓並に肺活量就て 53
伊東裕一 天然温泉に関する據る特異作用の起因に就て
第1編 植物試験を通じて見たる温泉水の特異作用 68
江本義數 廣瀬弘幸 日本産温泉植物の研究 XX I
栃木県鹽原温泉群の細菌類及び藻類 (1) 79
(2) 86
北村大蔵 新舊鈹泥の比較 96

綜説

松尾武幸 温泉の刺激と生物の反応 99
岩崎岩次 本邦温泉の主化学成分の分布 106
記 事 120

第2巻 第4号

昭和17年12月

副会長 故藤浪剛一博士

追悼の辞 I

原 著

有井友清、北川周三、五味武郷 温浴の心臟に及ぼす影響 (レ線キモ
グラフィー的研究) 123
伊藤祐一 天然温泉による特異作用の起因に就て 135

第2編 重水濃度を異する温泉水の植物體の発芽生長に及ぼす影響

江本義數, 廣瀬弘幸 伊豆半島温泉の温泉植物

1. 東海岸温泉群の細菌類及藻類	147
記事	162

第3巻 第1号

昭和18年3月

目次

原 著

江本義數, 廣瀬弘幸 伊豆半島温泉の温泉植物

2. 南部温泉群の藻類(1)	1
----------------	---

江本義數, 廣瀬弘幸 伊豆半島温泉の温泉植物

3. 北部温泉群の藻類(1)	7
----------------	---

野口喜三郎 本邦間欠泉の化学的研究

4. 新潟県松之山温泉の研究	13
----------------	----

綜説

小穴進也 恩泉水の重水濃度	20
---------------	----

記事	27
----	----

第3巻 第2・3号

昭和18年9月

目次

原 著

江本義數 廣瀬弘幸 伊豆半島温泉の温泉植物

2. 南部温泉群の藻類(2)	29
----------------	----

江本義數 廣瀬弘幸 伊豆半島温泉の温泉植物

3. 北部温泉群の藻類(2)	38
----------------	----

伊東祐一 3. 天然温泉による特異作用の起因に就て

III. 温泉蒸留水を用いたる2, 3の生物学的試験	49
----------------------------	----

久保田昭亮 「カルシウム」代謝に及ぼす温泉の影響

温泉地兒童の體型並に齒牙の統計的研究	57
--------------------	----

雜 録

齋藤信房 朝鮮の温泉	84
------------	----

記事	93
----	----

第3巻 第4号

昭和24年7月

報文

稲の発芽と成長に及ぼす温泉の影響・・・・・・・・・・伊東祐一

ポリチオン酸の地球化学(第2報)

箱根及び那須火山地帯の温泉に於けるポリチオン酸の分布・・・・池田長生

鉍泥浴(温泉泥浴)の不感温度に就て・・・・・・・・・・畑 一郎

平井照人

吉松 厚

伊東照彌

日本温泉科学学総第1回大総記事

第4巻 第1号

昭和24年10月

報文

長野県下諸温泉の温泉植物 . 諏訪湖畔温泉群の藻類・・・・江本義數 廣瀬弘幸

温泉工学に就いて(引湯施設)・・・・・・・・・・・・・・・・・・廣瀬孝六郎

依山泉水の酸化還元電位・・・・・・・・・・・・・・・・・・關坂 修

日本温泉科学学総第2回大会記事

学総記事

第4巻 第2号

昭和25年10月

目次

報文

温泉水の竹管に對する腐蝕作用に就て・・・・・・・・・・野口喜三雄

間欠泉の地球化学的研究(第20報)別府竜巻地獄間欠泉の噴出状態・・・・岩崎岩次

白濱温泉飲用の食餌性過血糖に及ぼす影響・・・・・・・・・・森永 寛

本邦温泉の泉温とPH・・・・・・・・・・・・・・・・・・伊藤祐一

日本温泉科学学総第三回大会記事

学会記事

第4巻 第3・4号

昭和26年7月

目 次

報文

温泉入浴による血圧の下降・・・伊 東 祐 一

別府温泉調査成績・・・八 田 秋

日本温泉科学学会第4回大会記事

会 長 挨 拶・・・木 村 健 二 郎

前会長メッセージ・・・中 村 清 二

講 演 抄 録

学 会 記 事

会 員 名 簿

第5巻 第1号

昭和27年5月

目 次

報文

硫酸鹽泉殊に芒硝泉入浴の作用機轉に關する新しい知見・・・大 島 良 雄

温泉入浴に關して顧慮すべき健康日本人・・・高 安 慎 一

皮膚の荷電について 下 河 邊 舜 一

鉍泉のPHとK/Naとの關係について・・・山 縣 登

北海道に於ける温泉藻類の研究()・・・米 田 勇 一

学 会 記 事

第5巻 第2号

昭和27年12月

目 次

報文

江本義数, 広瀬弘幸. 長野県下諸温泉の温泉植物

3. 山之内(平穩)温泉群の細菌類及び藻類... 17

江本義数, 広瀬弘幸. 伊香保温泉の温泉植物... 26

伊東祐一. 霧島温泉群の泉湿とPH... 35

第5回大会記事... 37

第5回大会講演抄録... 38

学 会 記 事... 46

会 則... 48

寄稿規定抄... 49

第5巻 第3号

昭和28年4月

目次

報文

山願登,山縣穎子:温泉中の硫化水素瓦斯の引湯による変化について……………50

鳥 誠:放射能泉の探査について……………53

日本温泉科学学会小史

学会記事

第六回大会予告

会長名簿

第5巻 第4号

昭和28年10月

目次

報文

山縣登、武藤覚:流水による鉱泉所在の化学的探査法の可能性について(1)……………60

赤塚久兵衛、今井英夫、伊東祐一、トカラ十島の温泉について……………64

木村健二郎、鳥 誠:温泉分類に関する一試案……………68

第6回大会記事……………71

第6回大会講演抄録……………72

学会記事……………80

附・正誤表

温泉科学第3巻・4巻総目次

第6巻 第1号

昭和29年3月

目次

原著

佐々木亀之介:天然温泉の人体血液「カタラーゼ」に及ぼす影響……………1

鳥 誠:温泉の比重と蒸発残渣との関係について……………9

綜説

渡辺万次郎:福島縣の温泉に就いて……………12

記事

学会記事

第7回大会予告(表紙裏)

節5巻総目次

第6巻 第2号

昭和29年10月

目次

原著

鳥居鉄也・山県登・島誠：乗鞍岳を中心とする地球化学的研究

第1報白骨温泉について・・・・・・・・・・15

鈴木一男・渡辺実：福島県飯坂病院の療養学的研究（第1報）・・・・・・・・18

第7回大会講演抄録・・・・・・・・・・22

記事

第7回大会記事・・・・・・・・・・33

学会記事・・・・・・・・・・34

会則

第6巻 第3号

昭和30年2月

目次

原著

松浦新之助、国分信英：佐賀県下の温泉水中のフツ素含有量・・・・・・・・36

山県登、武藤覚、山県穎子、渡辺定方、北爪良男、石崎晃司、伊沢正、田島栄作、
滝口巖太郎、手塚雄久：群馬県鉱泉の化学的研究

第1報県内における鉱泉の分布・・・・・・・・40

川端博：熊本県日奈久温泉について・・・・・・・・47

第7回大会講演抄録追加・・・・・・・・55

記事

学会記事・・・・・・・・66

会員名簿

第6巻 第4号

昭和30年6月

目次

原著

初田甚一郎：地温分布による温泉探査・・・・・・・・67

遠藤信夫・姉齒安正・星哲郎：泉浴における温熱の遠達作用について・・・・・・・・63

山県登・武藤覚・山県穎子・北爪良男：群馬県鉱泉の化学的研究

第2報アルカリ性食塩泉の加熱による変化・・・・・・・・67

綜 説

江本義数：日本の温泉植物・・・・・・・・・・・・・・・・・・71

記 事

学 会 記 事・・・・・・・・・・・・・・・・・・76

温泉科学第6巻総目次

第8回大会予告

第7巻 第1号

昭和30年10月

目 次

原 著

篠 力：再生現象に及ぼす温泉の影響・・・・・・・・・・1

第8回大会講演抄録・・・・・・・・・・・・・・・・・・49

記 事

第8回大会記事・・・・・・・・・・・・・・・・・・59

学 会 記 事・・・・・・・・・・・・・・・・・・61

第7巻 第2号

昭和31年3月

目 次

原 著

坂本峻雄、益子安、佐藤幸二：温泉の地球化学的研究

第一報 日光湯元温泉・・・・・・・・・・・・・・・・・・62

益子安、佐藤幸二：温泉の地球化学的研究

第二報 磯部温泉・・・・・・・・・・・・・・・・・・68

鈴木一男：引湯による温泉の成分変化について・・・・・・・・72

綜説

佐藤八郎、徳重敏夫：温泉浴と生体反応・・・・・・・・・・78

鎌田政明：温泉の放射性成分

特に温泉ガスの放射性成分について・・・・・・・・・・82

記 事

学 会 記 事・・・・・・・・・・・・・・・・・・85

正 誤 表

第7卷 第3号

昭和31年6月

目次

原著

坂本峻雄、益子安、佐藤幸二：温泉の地球化学的研究

第三報 芦原温泉・・・・・・・・・・・・・・・・・・86

瀬野錦蔵：温泉の化学的成分に関する若干の考察

(其の三) 温泉要素の相関についての一解釈・・・・・・・・・・100 国

国際温泉会議報告(1952年)抄録・・・・・・・・・・・・・・・・・・103

記事

学会記事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・110

第9回大会予含

会員名簿

正誤表

第7卷 第4号

昭和31年10月

目次

原著

坂本峻雄、益子安、佐藤幸二：温泉の地球化学的研究

第四報 伊豆長岡温泉・・・・・・・・・・・・・・・・・・111

山県登、武藤覚、山県頼子、北爪良男：群馬県鉾泉の化学的研究

第3報 吾妻地方温泉群の地球化学・・・・・・・・・・120

第9回大会講演抄録・・・・・・・・・・・・・・・・・・125

綜説

杉山隆二：新潟県下の温泉の湧出機構について・・・・・・・・・・135

第9回大会記事・・・・・・・・・・・・・・・・・・138

記事

学会記事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・139

温泉科学第7巻総目次

正誤表

第8巻 第1号

昭和32年3月

目次

原著

坂本峻雄、益子安、佐藤幸二：温泉の地球化学的研究

第5報 四方温泉・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

小野民夫：温泉浴療法に關する研究（第1報）

温泉浴の病態生理学的研究・・・・・・・・・・・・・・・・8

綜説

矢野良一：欧米の温泉について・・・・・・・・・・・・・・・・29

記事

学会記事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32

第8巻 第2・3号

昭和32年9月

目次

綜説

八田 秋：温泉分析と適応症・・・・・・・・・・・・・・・・62

高津寿雄：道後温泉の研究・・・・・・・・・・・・・・・・74

原著

川上弘泰，野崎秀俊，古賀昭人：伽藍嶽硫黄山噴気の高圧送電線に及ぼす影響・・・・・・・・81

第10回大会講演抄録・・・・・・・・・・・・・・・・・・85

記事

第10回大会記事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・92

学会記事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・93

会員名簿

第8巻 第4号

昭和32年12月

目次

原著

上治寅次郎：箱根温泉の泉質と地質との關係について・・・・・・・・95

新野 稔：神経麻痺に対する温泉療法の効果・・・・・・・・100

石館守三、益子安、甘露寺泰雄、佐藤幸二：温泉の地球化学的研究

第6報 鉾泉中のリチウムに就て（其の1）・・・・・・・・104

南英一、阿部修治、高木伸司：瀬波温泉及び増富温泉産の石灰華中のフッ素について・・・・・・・・・・110

記 事

学 会 記 事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・118

温泉科学第8巻総目次

第9巻 第1号

昭和33年3月

目 次

原 著

上治寅次郎：熱海伊豆諸温泉含有食塩分布と地質との関係・・・・・・・・・・1

八田秋、川上弘泰：放射能障害の温泉療法

第二報 生体内⁹⁰Sr及び⁹⁰Yの泉浴による除去・・・・・・・・・・5

稲垣益次、牧真一、中村久由：諏訪湖水位の変化と

上諏訪温泉湧出量との関係について・・・・・・・・・・12

記 事

学 会 記 事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26

第9巻 第2,3号

昭和33年9月

目 次

綜 説

市村 毅：山形県の温泉地質・・・・・・・・・・・・・・・・・・27

服部 安蔵：山形県の温泉の特徴と温泉神秘性の解明・・・・・・・・・・30

杉山 尚：山形県の温泉 - 医学的方面 - ・・・・・・・・・・34

斉藤 省三：欧州の温泉を巡りて・・・・・・・・・・・・・・・・・・47

三角 省三：温泉水中の微量成分について・・・・・・・・・・49

原 著

上治寅次郎：兵庫県 - ラジウム泉浴室内に於けるラドンの分布について・・・・・・・・・・52

古賀 昭人：温泉成分の見掛上の過飽和現象について・・・・・・・・・・58

古賀 昭人：別府温泉の化学的研究()

第13報：別府温泉成分の地域的柑牲(その1)・・・・・・・・・・63

新野 稔：月ヶ瀬温泉に放ける - 種の温泉皮膚炎に就いて・・・・・・・・・・69

南英一、阿部修治、綿抜邦彦：秋田県玉川温泉、トロコ温泉の比較研究・・・・・・・・・・76

第11回大会講演抄録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・85

記 事

第 11 回大会記事	102
学 会 記 事	103

第 9 卷 第 4 号

昭和 33 年 12 月

目 次

原 著

服部安蔵、村上悠紀雄、益子安、甘露寺泰雄、佐藤幸二：温泉の地球化学的研究

第 7 報 法師温泉 104

川上 弘泰：分光分析による別府温泉の微量金属成分の研究

第 1 報 別府温泉の蒸発残渣の分光分析 112

中村 久由：温泉の存在状態と地質構造との関係 ()

伊豆古奈長岡温泉の熱構造 118

記 事

学 会 記 事 124

会 員 名 簿

温泉科学第 9 卷総目次

第 10 卷 第 1 号

昭和 34 年 2 月

目 次

原 著

新野 稔：温泉浴に於ける不感温度の気象的変動に就て 1

宮永 徳一：福島県における温泉の衛生化学検査 22

記 事

学 会 記 事 28

日本温泉科学学会々則

寄 稿 規 定

第 10 卷 第 2 号

昭和 34 年 6 月

目 次

原 著

上 治 寅治郎：奈良県十津川温泉について 29

古 賀 昭 人：別府温泉の化学的研究

	第 20 報	別府温泉成分の地域的特性 (その 2)	
		Ca / Mg、コロイド硅酸量、Br / Cl、重水素含有量などによる検討	34
古賀昭人		別府温泉の化学的研究	
	第 21 報	別府温泉成分の地域的特性 (その 3)	42
古賀昭人		別府温泉の化学的研究	
	第 22 報	別府温泉成分の地域的特性 (その 4)	
		とくに微量成分について	48
記 事			
学 会 記 事			52

第 10 卷 第 3 号

昭和 34 年 9 月

目 次

原 著

湯原浩三：道後温泉の揚水試験に関する一考察 53

御船政明、広瀬弘幸、律村考平：強放射能泉に生育する温泉植物

第 1 報 島根県池田鉱泉の藻類 60

第 12 回大会講演抄録 65

記 事

第 12 回大会記事 85

学 会 記 事 85

会 員 名 簿

第 10 卷 第 4 号

昭和 34 年 12 月

目 次

原 著

益子安、甘露寺泰雄、佐藤桂子、足立原惇子：温泉の地球化学的研究

第 8 報 茨城県に於ける鉱泉の分布並びに泉質に就て 87

太秦康光、赤岩英夫：温泉の化学的研究 第 56 報

温泉水の触媒作用に関する知見 - 主としてフェノールフタリン反応について 92

吉川 恭三：温泉の揚水影響に関する一考察 98

記 事

学 会 記 事 110

温泉科学第 10 卷総目次